国土交通省
Ministry of Land,Infrastructure,Transport and Tourism

東北地方整備局新聞

第8号
2026年(令和8年)
2月12日

発行所　国土交通省東北地方整備局　〒980-8602　宮城県仙台市青葉区本町3-3-1　仙台合同庁舎B棟　電話022-225-2171(代表)　https://www.thr.mlit.go.jp/

大卒程度試験の申し込みがいよいよ始まります

～申し込み開始日は2月19日～

一般職試験（大卒程度試験）の受験申し込みが2月19日（木）に開始します。

申し込みは人事院のHPからインターネットを通じて行う必要があります。

申し込みにあたっては、「事前登録」と「申込み」の2段階の作業が必要となります。

事前登録だけでは申し込み完了となりませんので、ご注意ください。

申し込み期間は3月23日（月）までの約1ヶ月間ありますが、忘れないように早めの申し込みをお願いします。

←受験案内の確認はこちらから

令和9年度採用に向けた試験日程が決定（高卒程度）

令和8年度内に実施される国家公務員試験（高卒程度）の日程が人事院より発表されました。試験日程は今年度とほぼ同日程の6月12日(金)から申込み開始です。

申込期間は約2週間と短いため、忘れずに申込みをしてください。

◇◆申込受付期間

◇一般職試験（高校程度試験）

・6月12日(金)～6月24日(水)まで

なお、受験案内は5月7日（木）に、人事院HPの国家公務員試験採用情報NAVIに掲載予定となっています。

試験の流れ

一般職試験
（高卒程度試験）

申込受付期間	6/12(金)～6/24(水)
第1次試験（学科試験）	9/6(日)
第1次試験合格発表	10/8(木)
第2次試験（面接試験）	10/14(水)～10/23(金)
最終合格発表（人事院）	11/17(火)

採用内定　11月頃

※別途官庁訪問（採用面接）を実施します

試験採用情報NAVI
↓↓↓↓↓

東北OPENゼミ開催決定（事務系・技術系）

東北地方整備局では、「令和7年度 東北OPENゼミ」を開催します。

対象者は、国家公務員採用試験を考えている学生と既卒の方です。

東北OPENゼミでは、業務説明や若手職員の経験談を事務系・技術系それぞれお話しする予定です。

皆さんが疑問に思っていることなどを職員から直接聞くことが出来る機会となっております。

東北地方整備局へ少しでも興味がある方は、是非ご参加ください。

▲「業務説明の様子」

◇◆開催概要

◇『WEB』2月24日（火）
[URL]申込み者に送付

◇『対面』2月25日（水）
[場所]東北地方整備局

※両日とも午後2回の開催を予定
①13時20分～14時50分
②15時30分～17時

東北OPENゼミ
詳細・申込
↓↓↓↓↓

※申込み締切りは2月18日（水）17時

DX 東北インフラDX人材育成センター

東北地方整備局はインフラのデジタル技術者を育成するため、令和5年3月に東北インフラDX人材育成センターを開設しています。

この度、学習コンテンツを2つ追加導入しましたので紹介します。

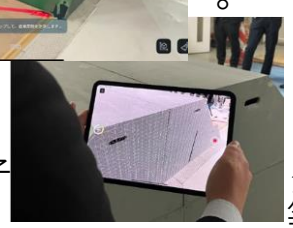
①3D LiDARブース

タブレットに搭載されたセンサーとカメラを使用して3Dモデルを作成し、長さや面積を簡単に計測が出来ます。AR技術により図面よりもリアルなイメージを体験することができます。

②堤防・樋門点検(VR)

仮想現実(VR)上で、堤防・樋門の点検が実施できるコンテンツも追加しました。

他にも3D-CAD、MR、シミュレータ等の体験も可能です。


3D LiDAR
体験の様子

各コンテンツを体験できます！

◇◆　体験受付募集中　◇◆

○場所　　：東北インフラＤＸ人材育成センター
東北技術事務所構内[宮城県多賀城市]
○利用可能日: 毎週火曜日（祝祭日は除く）
○体験時間：90分程度を見込んでください
○開始時間：9:30-,10:00-,13:30-,14:00-,14:30-,15:00-
○利用人数：利用申し込みは各回3～20名程度

※ＤＸセンターの利用状況により、利用日時を調整させていただく場合があります。

体験受付・申込▶

コラム　徹頭徹尾

◇◆職場の雰囲気

東北地方整備局は職員約2700人のうち、約6割が技術系職員となっております。他の省庁や県や市に比べてダントツに技術系職員の割合が多い職場です。

そのため、仕事での問題は近くに技術系の先輩や同僚が大勢いるので、相談しやすい環境が整っており、すぐに問題が解決します。

また上司から急遽勉強会みたいな場が開催されることもあります。

そのような職場なので、日々技術力が養われていきます。